

令和5年1月24日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市男女共同参画審議会  
会 長 河 野 高 志

第3次嘉麻市男女共同参画社会基本計画及び第2次嘉麻市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画の進捗管理に関する事項について（答申）

令和4年10月25日付けで当審議会に対し諮問のあった標記の件について、下記のとおり答申します。

#### 記

嘉麻市では、男女共同参画社会＝ジェンダー平等社会の実現に向け、誰もが尊重し合い、幸せに暮らすまちづくりを目指すため、本年度から5年計画となる「第3次嘉麻市男女共同参画社会基本計画」「第2次嘉麻市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画」（以下「基本計画」という。）が新たにスタートしたところです。

これらの基本計画に基づく各施策は、たいへん広範なものとなっており、今後、市の男女共同参画をより積極的に進めていくためには、進捗管理の内容面においてもいっそう充実したものにしていく必要があります。

そのため、審査にあたっては、多岐にわたる事業項目の重点項目化を図り、これらの事業について実施状況調査票の内容について慎重な審査と3課のヒアリングを行い、男女共同参画の視点から各事業の取組状況の適正性を検証し、評価を行いました。

審査にあたって、特に課題があると判断した事業項目については、別添調査票のとおり厳しい指摘や意見をさせていただきました。一方、審議会委員等の女性委員の割合については、徐々に上昇しており、令和4年4月1日現在 43.2%となったことは、計画の目標達成に向け、これまで多くの職員が真摯に取り組んでくださった結果として審議会としても大変評価しているところです。

今回の実施状況調査票においては、「具体的な取組内容」「目標の設定（令和8年度）」「課題」についての具体的な記載がなく、基本計画の中でどのように取組を推進し、どの程度達成されているのか判断ができない状況が見受けられました。各事業について効果的に進捗管理を進めていくためには、事業実施内容及び課題の詳細な把握が必要であり、男女共同参画推進本部員及び男女共同参画庁内推進員を中心に具体的な目標を設定した上で事業実施内容及び課題の精査を行っていくことが不可欠です。

市におかれましては、今後の進捗管理に当たり、本答申の内容を十分考慮していただくとともに、市における男女共同参画社会＝ジェンダー平等社会の形成を着実に進めてください。

なお、今回、重点項目として挙げるができなかった他の項目（基本計画における他の事業項目）についても、今後、各所管課が自主的に取組を推進されるよう要請いたします。